

令和5年3月6日

保護者各位

辻村人財コンサル株式会社
繭の糸グループ

マスク着用（原則不要）の考え方について

平素より皆様には園運営にご理解とご協力に感謝申し上げます。

2019年12月以降、新型コロナウイルスが世界的に流行し、休園にご協力いただいたり、登園を自粛していただいたりと、保護者さまにも大変助けられ、大きな問題もなく、本日まで運営して参りました。改めて、お礼申し上げます。

感染拡大防止の観点から、ここ数年はマスク着用がスタンダードとなっておりました。当初は、生命を守る意味で、マスク着用は重要でありました。しかし、繭の糸グループでは、マスク着用によって、お子さまたちの成長が妨げられるのではないかと、憂慮しておりました。

乳幼児期の発育、発達において、ことばの発達や、喜怒哀楽の表情が見えること・咀嚼や口元の動きが見えることは、とても大きな意味を持ちます。マスク着用によって、大事な時期に適切な保育ができたのだろうか、と葛藤の日々でございました。

現在、ウイルスも徐々に変化し、世界的にも、日本においても、新型コロナウイルスへの考え方も変化しております。この度、繭の糸では、マスク着用を原則不要とする方針を決定いたしました。

また、厚生労働省により、令和5年3月13日以降は、個人の主体的な選択を尊重し、マスクの着用は個人の判断に委ねることが基本となります。この日を境に、繭の糸でもマスク着用は個人を尊重し、原則不要とさせていただきます。

引き続き「手洗い等の手指衛生」、「換気」を徹底して参ります。

なお、気になる点がございましたら、個別にご説明いたしますので、ご利用施設までお尋ねください。ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

以上